

# 平成29年度 行政評価表

所属部	健康推進部	所属課	健康づくり課	正職員数	25人	その他職員数	10人	電話番号 (内線)	055-973-3700 (内線6471)
-----	-------	-----	--------	------	-----	--------	-----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	I 安全・安心に暮らせるまち
	基本方針	1 健康・福祉を育むまちづくり
	施策名	5 子どもを産み育てやすい環境の整備<子育て>

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	22,000	27,000			
決算額 (千円)	21,142	25,737			
決算額の 繰越明許分	-	-			

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字:補正・流用により当初予算額から変更した予算額

※繰越明許:年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、議会の議決を得て翌年度に繰越して使用するもの。  
予算要求年度に予算額を、実執行年度に決算額及び繰越明許額を記載。

所管する施策の 方向一覧	I-1-5-(4)妊産婦支援体制の充実
-----------------	---------------------

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
不妊・不育症治療費補助事 業の実施	市民の認知度の向上 (利用者数の増加)	目標	150人	165人	165人	165人	165人
		実績	165人	184人			
		進捗状況	順調	順調			
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	I-1-5-(4)妊産婦支援体制の充実
-------	---------------------

### 1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	県の補助要綱の変更に伴い、市への申請増加が見込まれる。少子化対策の一環として、不妊・不育症治療費補助が受けられることについて周知徹底していく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

### 2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	不妊・不育症治療費補助事業について周知をするためのポスター作成し、掲示を医療機関等に依頼していく。市民の認知度を向上し利用者数の増加を図る。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

### 3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	市民への認知度向上と医療機関からの紹介等により、利用者数は増加している。目標件数より19件多かった。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

### 4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	必要書類が多くあり、申請時確認作業があるため受付時間を要する。受付事務をスムーズにするため申請前の説明は十分行う。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

## 5 業務計画

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組		
			年度	H28	H29	H30	H31			H32	
1 母子保健事業	1 不妊・不育症治療費補助事業の実施 (施策3-(2)再掲)	市民の認知度の向上 (利用者数の増加)	目標	150人	165人	165人	165人	165人	維持		
			実績	165人	184人						
			達成状況	達成	達成						
	2			目標							
				実績							
				達成状況							



